

資料提供

石川県立歴史博物館 普及課

T E L : 076-262-3238

E-mail : rekihaku@pref.ishikawa.lg.jp

U R L : <https://www.ishikawa-rekihaku.jp/>

歴史博物館の令和8年度春季特別展「鷹と加賀前田家」の開会式についてご案内いたしますので、取材方よろしくお願いたします。

令和8年度春季特別展  
「鷹と加賀前田家」開会式

1 日 時 令和8年4月24日（金）14時00分～

2 場 所 石川県立歴史博物館 第1棟2階 特別展示室前

3 次 第

(1) 主催者挨拶

石川県立歴史博物館 館長 藤井 讓治（ふじい じょうじ）

(2) 来賓挨拶

公益財団法人前田育徳会理事長 石田 寛人（いしだ ひろと）

(3) 来賓紹介

(4) テープカット

石川県立歴史博物館長	藤井 讓治（ふじい じょうじ）
公益財団法人前田育徳会理事長	石田 寛人（いしだ ひろと）
尾山神社代表役員宮司	宮谷 充紳（みやたに みつのぶ）
NHK金沢放送局長	松木 昭博（まつき あきひろ）
株式会社北國新聞社事業部担当部長	中農 卓也（なかの たくや）

4 その他

開会式終了後、引き続き内覧会を行います。

石川県立歴史博物館 令和8年度春季特別展  
「鷹と加賀前田家」開催概要

1. 名 称 令和8年度春季特別展「鷹と加賀前田家」
2. 会 期 令和8年4月25日（土）～6月7日（日）【44日間】会期中無休
3. 開館時間 9:00～17:00（入場は16:30まで）
4. 会 場 石川県立歴史博物館 1棟2階 特別展示室・企画展示室
5. 主 催 石川県立歴史博物館
6. 特別協力 公益財団法人前田育徳会、北國新聞社
7. 後 援 金沢市教育委員会、NHK金沢放送局
8. 観 覧 料 一般1,200円（960円） 大学生・専門学校生960円（760円）  
高校生以下無料  
※（ ）は20名以上の団体料金、65歳以上は団体料金  
※上記料金で常設展もあわせてご観覧いただけます  
※障害者手帳または「ミライロID」ご提示の方および付添 1名は無料

9. 趣 旨

「鷹<sup>たか</sup>」とは、オオタカ・ハイタカ・ハヤブサなどの猛禽類の総称です。古くから各時代の権力者は、飼いならした鷹を自在に操る狩猟「鷹狩<sup>たかがり</sup>」を行っていました。次第に鷹は権力の象徴として位置づけられ、江戸時代には将軍や大名が所有した鷹を「御鷹<sup>おたか</sup>」と呼んでいました。

ほかの大家と同様、加賀前田家も多くの鷹を所有し、領内で鷹狩を行っていました。鷹狩は、大名のみで行うものではなく、その実施過程においては様々な人々が関わっていました。鷹狩に同行し、鷹を飼育・調教する鷹匠<sup>たかじょう</sup>、鷹場<sup>たかば</sup>を管理する鳥見役<sup>とりみやく</sup>、雛<sup>ひな</sup>である巣鷹<sup>すだか</sup>を上納する鷹巢見役<sup>たかすみやく</sup>などの存在によって鷹狩が成り立っていたのです。

また、江戸時代、鷹および鷹が捕った鳥は贈答の対象となっており、これらの贈答儀礼は主従関係を確認する行為として武家社会のなかで重要な意味をもっていました。

本展覧会では、古文書・鷹道具・絵画などの多彩な資料を読み解き、鷹狩、鷹の飼育・調教、鷹儀礼の実態から、鷹をめぐる前田家の歴史を明らかにしていきます。

10. 展示構成

- 序章 江戸時代における鷹狩
- 第1章 鷹場と環境
- 第2章 藩主と鷹狩
- 第3章 鷹狩を支えた人々
- 第4章 鷹を飼う
- 第5章 鷹をめぐる贈答儀礼
- 終章 近代へつづく鷹狩

## 11. 関連イベント

### ①石川の歴史遺産セミナー（リレー講義）「加賀前田家における鷹狩と鷹の献上」

第1回 5月2日（土）13:30～15:00

演題：「加賀藩の鷹場」

講師：武井弘一氏（金沢大学人間社会研究域学校教育系教授）

第2回 5月16日（土）13:30～15:00

演題：「加賀前田家の「御鷹」―鷹狩と鷹の調教」

講師：林亮太（当館学芸主任）

第3回 5月30日（土）13:30～15:00

演題：「加賀藩前田家のハヤブサ献上」

講師：越坂裕太氏（九州大学記録資料館准教授）

※1回ずつの受講が可能です。要申込。聴講無料。

定員：各回50名

会場：当館ワークショップルーム

申込締切：第1回4月20日（月）／第2回5月7日（木）／第3回5月18日（月）必着

申込方法：当館ホームページのイベント参加申込フォームまたは往復はがきにて

### ②ワークショップ「放鷹術実演・鷹匠体験」

鷹匠による伝統的な諏訪流すわりのりゅうの放鷹術ほうようじゆつを間近で見学し、実演後に鷹を腕にのせる体験会を開催。

日程：4月26日（日）・5月10日（日）

時間：各日2部開催 午前の部 10:00～／午後の部 14:00～ ※実演は各回約40分

講師：吉田剛之氏（株式会社鷹丸／NPO法人日本放鷹協会会員）

※体験のみ要申込（実演の見学は申込不要）。参加無料。小学生以下は保護者同伴。

荒天中止。

定員：体験は各回40名

会場：本多の森公園

申込締切：4月26日（日）開催分は4月20日（月）必着

5月10日（日）開催分は4月30日（木）必着

申込方法：当館ホームページのイベント参加申込フォームまたは往復はがきにて

### ③スペシャルトーク「もっと知りたい！鷹匠の世界」

現役の鷹匠をお招きし、鷹の訓練方法やその道具についてなど、知られざる「鷹匠」の世界をご紹介します。

日時：5月24日（日）13:30～15:00

講師：吉田剛之氏（株式会社鷹丸／NPO法人日本放鷹協会会員）

※要申込。聴講無料。放鷹実演はありませんので、ご注意ください。

定員：50名

会場：当館ワークショップルーム

申込締切：5月14日（木）必着

申込方法：当館ホームページのイベント参加申込フォームまたは往復はがきにて

④学芸員による展示解説

日時：4月25日（土） 13:30～14:30

5月19日（火）・5月30日（土） 10:30～11:30

講師：林亮太（当館学芸主任）

※申込不要（当日先着順）。聴講無料（特別展の観覧料が必要です）。

会場：当館特別展示室・企画展示室